

# HB-style




ENJOY! 研究ライフ!! **長門 真平**

特集

**平成21年度 卒業・修了式**

2010 | Mar. | vol. 13

 光物性研究室

# Enjoy! 研究ライフ!!



斥力に勝る引力相互作用

長門 真平

## 役割の大切さ

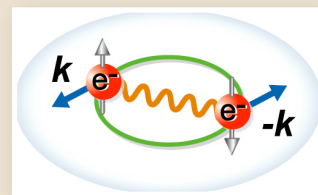
僕は小学生の時、「スラムダンク」の影響を受けてバスケットボールを始めました。最初は主人公の「桜木」のようにドリブルも満足にできませんでしたが、毎日欠かさず練習して苦手を克服し、「流川」のようなプレーでチームを勝利へと牽引しました。中学へ進学すると、高かった僕の身長は成長期を迎えた友人に追い越されガードを任されました。攻撃・守備の要となるガード、司令塔として試合を組み立てるガードはやりがいがあり楽しかったです。さて、「宮城」キャラとして諦めていた身長ですが、高校になって急に伸び始めました。学校の部活ではなく社会人チームに所属してバスケットを続けていた僕は、ついに、センターポジションとなりました。「赤木ッ!」。それこそガンガン攻めました。だって僕は「赤木」ですから(笑)。



全てのポジションを経験して学んだことは、「自分の役割を理解し、果たす」ということです。研究においても同様のことが言えると思います。研究は一人ではできません。大勢の方の協力で成り立っています。バスケットを通じて学んだ事を今後の研究生活に活かして行きたいと思っています。

## 斥力に勝る思い

光物性研究室に入ってちょうど一年が経過しました。入った当初は、先生や先輩方が話している内容が異次元過ぎて常に「?」マークが点灯していました(笑)。研究テーマは自分で納得して決めなかったため、HiSORへ行って先生や先輩や職員さんをつかまえて研究の醍醐味を教えてくださいました。僕はその中でも「高温超伝導体のメカニズムの解明」というテーマに心が惹かれました。だって、負電荷を持つ二つ電子が結合して超伝導状態になるってホント不思議で、高温超伝導体ではどのような相互作用で結合しているのかをが知りたくなりました。



グループに配属されてからは、アツと言う間で

した。充実していた証拠だと思います。一番楽しかったのは「実験」で、実験もバスケットと同じチームプレーでした(笑)。短いビームタイムを有効に活用するには、入念な準備と連携、さらに、その場の判断力が不可欠です。未熟者ながら一生懸命に取り組みましたが、先生・先輩方のような判断力が備わるには多くの経験が必要で、自力で研究を推進できるようになることが今後の目標です。研究を支えて頂いた全ての人に感謝します。

# 平成 21 年度 卒業・修了式



## 学位記授与式

3月23日、卒業・修了式が執り行われ、光物性研究室からは5人のB4が学士号を、5人のM2が修士号を授与された。卒業・修了後の進路は人それぞれであり、研究生活の苦楽をともにした仲間との別れを惜しむ声も少なくなかった。光物性研究室で過ごした



時間は、研究室を去った者の心に思い出深いものとして残るであろう。学位授与式では、

ひとりずつ谷口雅樹教授から手渡しで学位記を頂いた。大学生活においてこれほどまでに感慨深い出来事は初めてで、学位授与式の後で学位記を眺めながらニヤニヤしていた。今でも学位記を見るとこのときのことを思い出し、ニヤニヤしてしまう。この貴重な体験も先生方や先輩方、友人の助け無しでは絶対にできなかった。この場を借りて感謝の意を伝えたい。卒業まで支えて下さった全ての方に感謝します。

## 卒業・修了祝賀会

卒業・修了式後、研究室をあげて全員の卒業・修了を祝うパーティーが行われた。そこでは誰もが笑顔であり、中に

は互いに抱き合い祝いあっている者もいた。光物性研究室に配属され初めてD202に



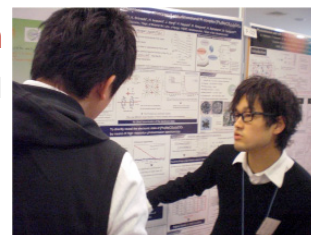
入ったときの印象や、ゼミ旅行での思い出、ソフトボール大会で優勝したこと、研究について時にぶつかり、熱く議論を交わしたことなど、思い出は尽きることはなかった。

B4 長門真平

# 2010年3月 光物性研究室カレンダー

## 3/4(木)~5(金) The 14th Hiroshima International Symposium on Synchrotron Radiation

3/4~5日、広島大学学士会館において、The 14th Hiroshima International Symposium on Synchrotron Radiation が開催された。HiSOR を利用した国内外の研究者や、HiSOR の枠にとらわれない著名な研究者が一堂に集い、10の口頭発表と62のポスター発表が行われた。



## 3/20(土)~23(火) 日本物理学会 第65回年次大会

桜が咲きはじめた3/20~23日、岡山大学にて日本物理学会第65回年次大会が開催された。光物性研究室からはD2の安齋、上野、Ye、M2の中島、内海、4年の長門が参加し、研究成果を口頭やポスターにて発表を行った。



## 3/23(火) 広島大学 学位記授与式

3月23日(火)、平成21年度広島大学学位記授与式が東広島運動公園体育館にて挙行された。光物性研究室からは、M2内海、田頭、叶丸、山田、中島と学部4年生の金、長門、羽淵、宮原が学位記授与式に参加した。その後、理学部において指導教官から卒業証書が手渡された。ともに学び、喜びや悲しみを分かち合った仲間達はそれぞれの道を歩み始めた。



## 3/23(火) 送別会

卒業式後の19時、理学部D203において送別会が行われた。卒業生には、メンバーからの寄せ書きと光物性研究室で過ごした日々の写真がプレゼントされた。卒業生からは生活用水に使用するD203の蛇口に浄化装置が寄贈された。研究室での思い出や社会人としての期待を胸に旅立ちを祝した。



## 編集部からのお知らせ

### スタッフ募集

HB-style 企画・編集に参加していただける方を募集しています。

### 企画の募集

4月号から「教えて！中島先生!!」の連載を企画しています。そこで、中島先生に教えてほしい事柄を募集します。進路相談、恋愛相談、身近な疑問・質問など何でも結構です。お気軽にお寄せ下さい。また、その他に取り上げてほしい企画やテーマも募集しています。気軽にお寄せください。

### 今後の企画について

「液体 He の汲み出し」、「理学部 D 棟」、「HiSOR II 計画の現状」、「Igor」、「教えて！中島先生!!」  
「光物性 OB / OG に聞きました」などのトピックを考えています。

### 発行予定について

毎月の発行を予定していますが、作者の都合により遅延、または休刊となる場合があります。ご了承ください。

企画・編集 : 安齋太陽 (写真右)

編集・取材協力 : 黒田健太 (左)、古本一仁 (中央)

